



インドネシア投資フォーラム2023年 & 戦略的優先プロジェクトの市場コンサルティング

提供可能な持続可能なプロジェクト

Tokyo, December 4th 2023



総額130億米ドル相当の69件の持続可能な投資プロジェクト

インドネシアの諸島全体に広がる6つの優先セクターを網羅しています。

地理的プロジェクト情報



regionalinvestment.bkpm.go.id



ツーリズム

12 件
~ 3億9,000万
米ドル
(IDR 5.78 兆)



製造業

26 件
~567億米ドル
(IDR 83.96 兆)



経済特区

14 件
~326億米ドル
(IDR 48.25 兆)



インフラ

6 件
~332億米ドル
(IDR 49.17 兆)



食品&農業

9 件
~2億9,800万米
ドル
(IDR 4.42 兆)

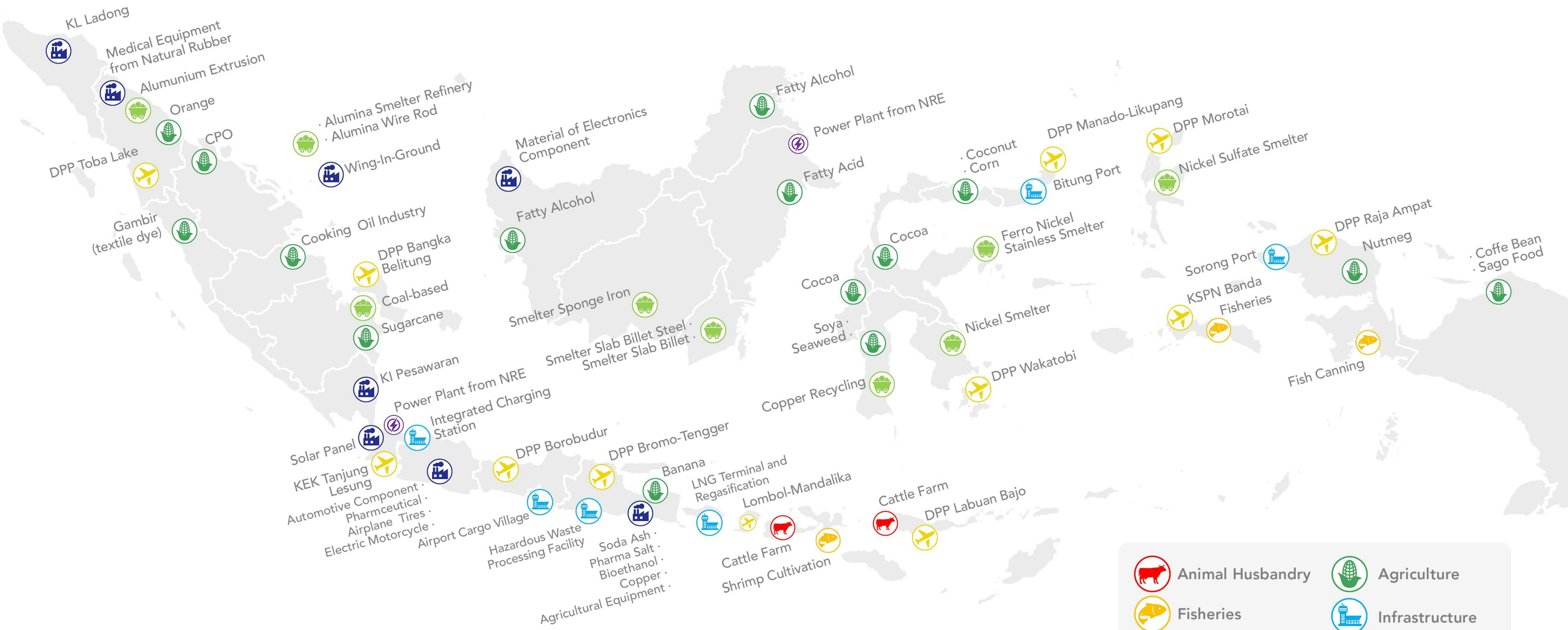


**再生可能なエネル
ギー**

2 件
~5,800万米ドル
(IDR 8600億)

69 件の持続可能な投資プロジェクト

プレ・フィージビリティ・スタディ(事前実現可能性調査)済み



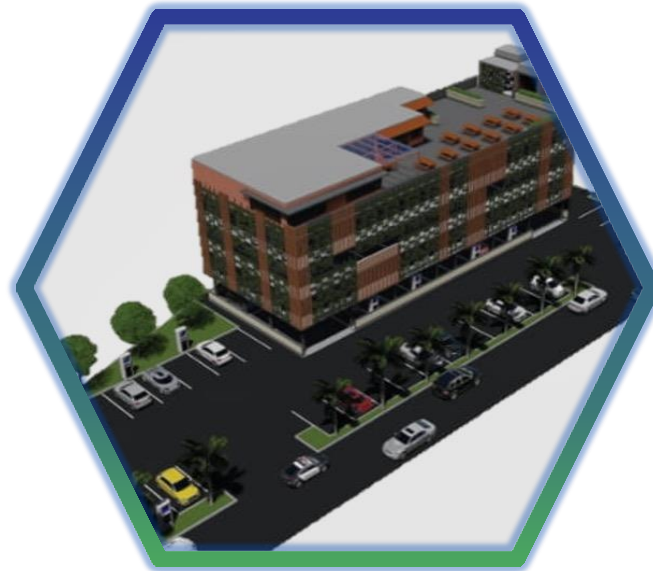
regionalinvestment.bkpm.go.id

略語
 DPP = 優先観光プロジェクト
 KSPN = 国家観光戦略地域
 KEK = 経済特区
 KI = 工業団地

Animal Husbandry	Agriculture
Fisheries	Infrastructure
Tourism	Other Industry
Downstream Industry of Mineral	Energy

3つの持続可能な投資プロジェクト

投資総額: ~2億4,332万米ドル+(IDR3.6兆)*



一般充電ステーション (SPKLU)

ザ・ウェーブ・アパートメント・
ランド、ウエスト・セティ
ア・ブディ、南ジャカルタ、
ジャカルタ州

~454万米ドル
(IDR 673.2億)



電気自動車用 モーター産業

グリーンランド国際
産業センター(GIIC
) ブカシ県、
西ジャワ州

~2,527万米ドル
(IDR 3741.1 億)



パラセタモール、 クロピドグレル、 アモキシシリン原 料産業

西ジャワ州スバン県
スマートポリタン工業
団地

~2億1,351万米ドル
(IDR 3.16 兆)



プロジェクト1: 一般充電ステーション (SPKLU)

プロジェクト・プロフィール

- ▶ ジャカルタ首都圏における電気自動車サポートインフラの開発、一般充電ステーション(SPKLU)は、ジャカルタ首都圏にある国家戦略プロジェクト(PSN)です。
- ▶ 電気自動車支援インフラは、Industry 4.0メジャープロジェクトを支援するために実施されています。(Perpres18/2020) またバッテリーベースの電気自動車の加速プログラム(Perpres No.55/2019)。

インドネシアの電気自動車の大5ブランド



市場状況

インドネシアの電気自動車市場の状況は改善傾向にあります。インドネシアの電気自動車(EV)利用者は、安全で柔軟性があり、アクセスが容易で低コストの充電ステーション施設を期待しています。



アーバン・モビリティ

最も高い移動量は、1日あたり397,448回の移動回数で南ジャカルタブロックからアーバンセンターブロックへ向かいました。それに続いて、1日あたり346,843回の移動回数で東ジャカルタブロックからアーバンセンターブロックへととなります。



EVの成長動向

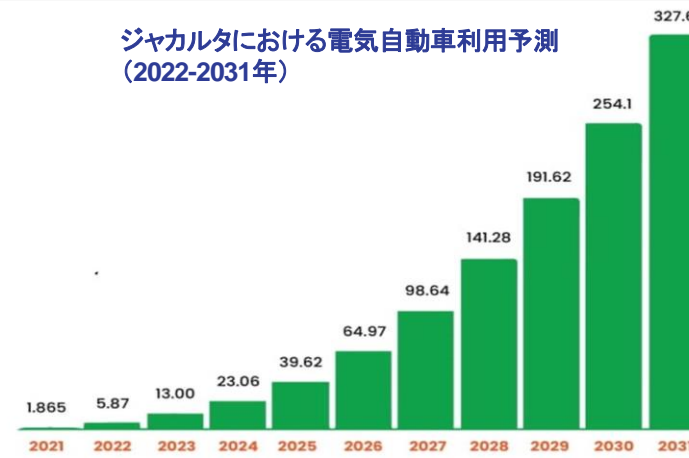
2030年のEV普及台数は220万台に達すると推定され、2030年には合計31866基の充電ステーションが必要となります。



市場機会

需要

ジャカルタにおける電気自動車利用予測 (2022-2031年)



供給



インドネシアは世界最大のニッケル埋蔵量を誇る国



電気の充電コストも、燃料油を充填するよりもはるかに安価



消費者に提供される電気の費用は、Rp1.650/fiWhからRp2.466/fiWhまでの範囲です。一方、PT PLNに支払わなければならない料金はRp707/fiWh、SPKLUの利益は最大Rp1.759/fiWh



インフラ

高速道路

ジャカルタ都心環線

通信

- 光ファイバー
- 基地局 (BTS)

電力

- 特別高圧架空送電線 500 kV
- メイン電気変電所

道路

- Kuningan Mas Road, South Jakarta
- Jalan Taman Rasuna Road, South Jakarta
- Jalan Mekar Serayu Road, South Jakarta
- H.R. Rasunan Said Road, South Jakarta
- Epicentrum Road, South Jakarta

財務的フィジビリティ

プロジェクトの投資額はIDR 673.2 億



所在地

The Wave Apartment Land, West Setia Budi, South Jakarta, DKI Jakarta Province



土地所有者

PT Bakrie & Brothers

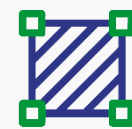


プロジェクトのキャパシティ

7階建てのビル

21基の充電ステーション

駐車場 & テナント(カフェ屋上)



土地面積

1.900 m²



電力供給

供給能力: 37.239,4 MW

• ピークロード: 26.389,9 MW

• パワーリザーブ: 10.849,5 MW

• 電化率: 99%



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



プロジェクト2: 電気自動車用モーター産業

プロジェクト・プロフィール



部品

4-Wheel
BLDC Motors
IDR1386万

2-Wheel
BLDC Motors
IDR138万



4-Wheel BLDC
Motors
IDR2220万



2-Wheel
BLDC Motors
IDR236万

付加価値は1.6倍から1.7倍に

▶ インドネシア政府が電気自動車バッテリープログラム(KBLBB)を加速させるに伴い、電気自動車の主要部品の1つである電気モーターのニーズが高まります。

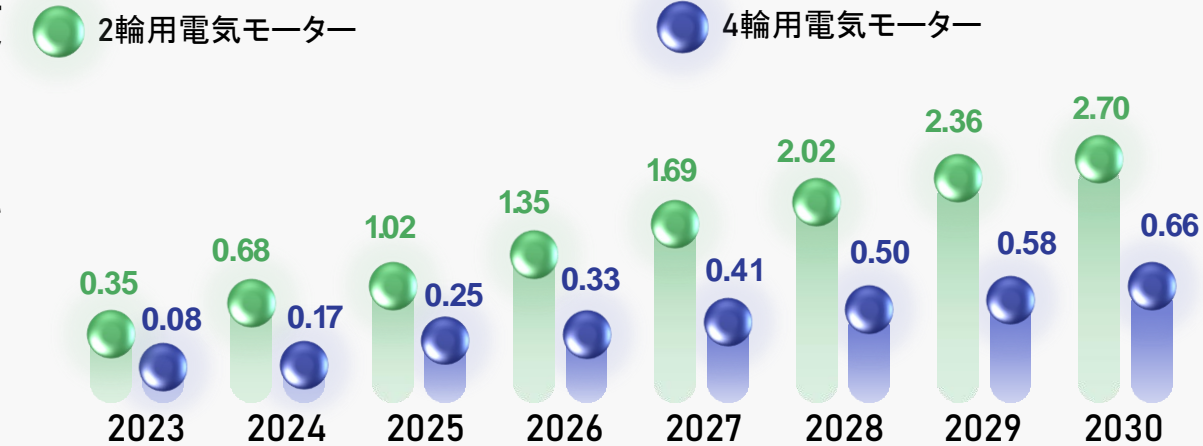
▶ 電気モーター産業は、インドネシア、特に西ジャワ州における電気自動車エコシステムの構造強化に貢献する投資優先産業の1つです。

▶ 2030年に電気自動車の国内部品レベル(TKDN)を80%にすることは、インドネシアの電気自動車産業から全面的な支援を受けることができます。

市場状況

電気モーターの需要は、2030年には2輪電気自動車で270万台、4輪電気自動車で66万台に達すると予測されており、これは工業省のKBLBB産業発展の目標と一致しています。

電気モーター需要予測(百万台)



生産目標



財務的フィジビリティ

プロジェクトの投資額はIDR 37411 億*

*投資額はCAPEX+NWC値で計算



CAPEX
資本支出



NWC
正味運転資金
(OPEX 2ヶ月)



WACC
加重平均資本コスト



IRR
内部収益率



NPV
正味現在価値

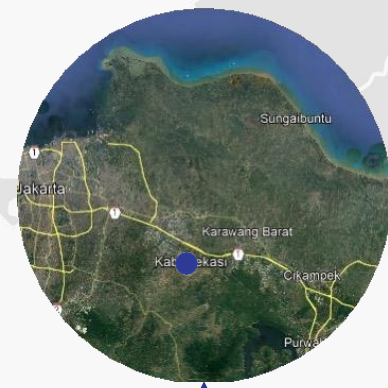


PP
回収期間



所在地

グリーンランド国際産業センター (GIIC) 工業団地、ブカシ県西ジャワ州



土地面積
6 Ha

土地状況
建設権

土地価格
IDR 2,664,000/m².



プロジェクト3: パラセタモール、クロピドグレル、アモキシシリン原料産業

プロジェクト・プロフィール

- 国内の製薬産業は、インドネシア市場の医薬品の需要の約75%を調達することができます。しかし、インドネシアの医薬品原材料の90%は依然として輸入されています。
- インドネシアで医薬品原料を生産している産業は13社、約5.8%です。
- 医薬品原料の需要は、2035年までに53億米ドルに達すると推定されています。
- 西ジャワ州は、インドネシア最大の製薬産業の集積地であり、非常に十分なインフラと支援施設が整っていることから、プロジェクト実施地として選ばれました。

市場状況

ASEAN諸国の医薬品消費(米ドル/人)



パラセタモール



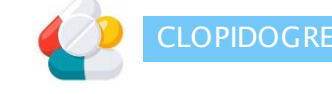
クロピドグレル

- 世界の医薬品貿易額は6億1,100万米ドル
- インドネシアは医薬品市場において世界第26位(70億米ドル)
- 医薬品輸出国ランキング44位(6億米ドル)
- インドネシアはASEAN最大の医薬品市場(市場シェア29%)

生産目標



7,600トン/年

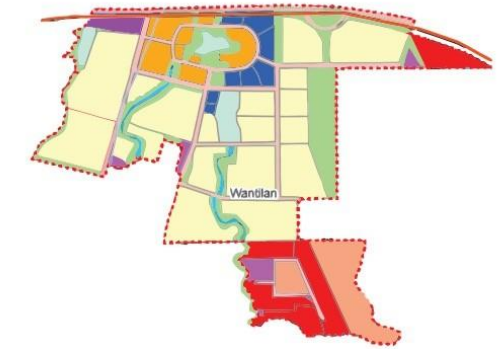
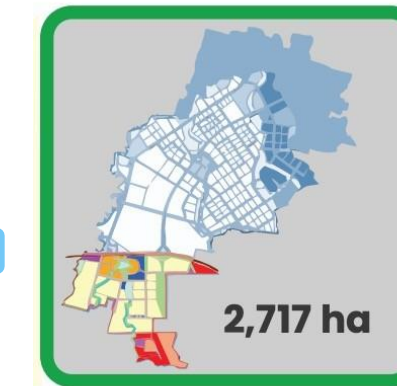


9,396トン/年



10,000トン/年

開発見通し

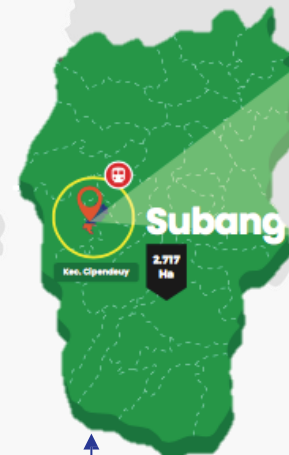


DESCRIPTION:

- Private Facilities
- Public Facilities
- Industrial Estate
- Lake
- Commercial Area
- Housing Area
- River
- Utilities
- Green Zone
- Roads
- Existing Area

所在地

西ジャワ州スバン県チペウンデウイ郡スバン・スマートポリタン工業団地



土地状況

建設権

土地価格

Rp1,800,000/m²

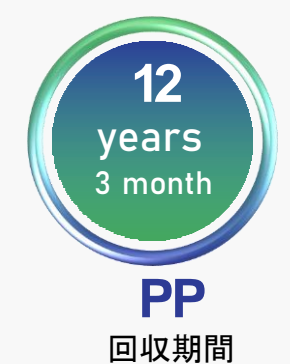
スキーム: 土地売却

土地面積

2,717 Ha
1st ペース: 400 Ha
医薬品原料エリア: 7.5 Ha

財務的フィジビリティ

プロジェクトの投資額はIDR 3.16 兆





**KEMENTERIAN INVESTASI/
BKPM**

ご清聴ありがとうございました。

Kementerian Investasi/BKPM

Jalan Jenderal Gatot Subroto No.44,
Jakarta 12190 – Indonesia

T: +62 21 525 2008

F: +62 21 525 4945

E: info@bkpm.go.id

Bkpm.go.id

investindonesia.go.id

